

平成28年度 第1回学校評議員会報告

I 開催日時

平成28年6月8日(水) 9:30~11:30

II 開催場所

岩手県立宮古恵風支援学校 音楽室

III 内容

※ 学校評議員委嘱

1 開会行事 9:30~

2 授業参観 9:40~10:10

3 報告 10:20~11:10

① 平成28年度学校経営について 【校長より】

② 平成28年度各学部経営方針について 【各学部主事より】

③ その他(学校概要、児童生徒の状況、進路状況 等) 【副校長より】

4 提言 11:10~11:30

【A様】

取組方針の目標を数値化し明確化したことは、職員が取り組みやすくなりプロセスを大事にすることにもなる。卒業後は、在宅、地域生活や地域社会など自立の部分が大きな目標となる。例えば、入浴時の一人での洗髪・体洗いや排せつについても独り立ちできるように、保護者・家庭と協力して自立の道を探っていただきたい。学校の特色である「恵風クリエイト」について、ホームページの中に専門コーナーがあっても良いと思う。高等部の生徒達なら、iPadでテンプレートを利用すれば作れると思う。このページは、生徒が作ったものと打ち出して行くのも良いと思う。

【B様】

小中学校では「学びフェスト」ということで数値目標を作るが、学校経営計画の中で全てに具体的な数値目標を立てているのはすばらしいことだと思った。中学部の報告にもあったが、中学校として連携させていただいていることについて、中学校の生徒に

とっても非常に良い経験だと思っている。本日の学校評議員会により、ある程度恵風の子ども達の生活状態や小中高等部において修学旅行（旅行的行事）に力を入れていることが分かった。

【C様】

小学部、中学部及び高等部の連携に関して、それぞれの目標への取り組みの流れができていて感じた。当事業所では、関係機関、家族や当事者から相談を受け、それに対応している。学校関係については、卒業後の進路における社会資源の利用や調整が役割となっており、本人・保護者の気持ちに添いながら卒業後の進路に向けて調整している。

【D様】

入学から卒業までの12年間、イメージを持ちながら今何をやるべきかという視点はとても大事だと思う。授業参観において、昨年度就学の相談を重ねてきた子ども達が、落ち着いて学習に臨んでいる姿を見てうれしく感じた。給食のきざみペーストへの対応、道路改修やスクールバスについては、就学相談の中で母親から悩みとして出てくる部分なので、是非改善に向け進めていただきたい。昨年度、宮古恵風支援学校から卒業する子どもについて、年を越えた1～2月にケース会議となった事例があり、卒業後の部分も早い段階から連携して取り組んでいただきたい。

【E様】

保護者の気持ちで本日は参加した。資料をいただいたり学校を見学したりして、今まで知らなかった部分を新たに知ることができて良かった。地域交流を利用しているが、参加の割合が意外と低く感じた。全員が参加しているものだと思っていた。学校の動きもいろいろあり、子どもの将来を見据えて取り組んでいただいていることが分かった。子ども達が成長して卒業するまでしっかりと見ていただければありがたい。